



今年もヤ・シイパークでは、大勢の来場者で賑わいました。
 伝統の奥深さを感じさせる踊りが披露されると、勇壮華麗な踊りに魅了された観客は、つとりと見入っていました。また、灯籠流しでは夜須中学校の生徒会が、東日本大震災で犠牲となった方の冥福と、復興への願いを込めて作成した、500個の灯籠が夜須の海へ流されました。
 祭りの最後を飾る打ち上げ花火では、水面ぎりぎりに上がる水上花火や半円を描く水中花火と、夜空に打ち上がる大輪の花火の共演に、会場を埋め尽くす観客から大きな歓声と拍手が沸き起こっていました。

手結盆踊り

8月15日(月)



香南の夏真つ盛り

後編



7月31日(日)

みなこい港まつり

吉川町の吉川漁港と天然色劇場で「第5回香南市みなこい港まつり」が開催され、約2万3千人の来場者で賑わいました。
 日中、漁港では勇壮な漁船パレードや投げ餅、子どもたちがウナギつかみに挑戦。ステージでは、市の「ゆるキャラ」、「こーにゃん」の着ぐるみが初登場し子どもたちに大人気。また、若竹会による太鼓獅子舞の発表や、吹奏楽部の演奏、バントフリンクなどが披露されました。夕方には、よさこい祭りの前哨戦と題して、今年よさこい大賞に輝いた『とろく』などの有力よさこいチーム11チームによる華麗な踊りが披露され、会場の盛り上がりは最高潮に。
 夜には約3,800発の花火が上がり、夜空を埋め尽くす大輪の花火に、観客から大きな歓声が上がっていました。

